



2026年3月18日

各位

会社名 株式会社Sun Asterisk
代表者名 代表取締役執行役員CEO 小林 泰平
(コード番号: 4053、東証プライム市場)
問合せ先 執行役員CFO 福富 友哉
Mail: ir@sun-asterisk.com

(訂正・数値データ訂正) 「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正に関するお知らせ

2026年2月13日に公表しました「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき箇所がありましたので下記のとおりお知らせします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しています。

記

1. 訂正の理由

「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、当該箇所の訂正を行うものです。なお、今回の訂正による連結損益計算書への影響はありません。

2. 訂正内容

サマリー情報

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,201	—	1,714	—	1,900	—	1,389	—	36.73

【訂正後】

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,201	—	1,714	—	1,900	—	1,389	—	36.73



添付資料

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,354百万円の収入(前連結会計年度は1,010百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益907百万円の計上や未払金の増減額321百万円等の増加要因があったことによるものです。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,354百万円の収入(前連結会計年度は1,010百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益907百万円の計上や未払費用の増減額232百万円等の増加要因があったことによるものです。



1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し

【訂正前】

①クリエイティブ&エンジニアリング

本サービスラインでは、主に日本のクライアントの事業アイデア創出からプロダクト開発・プロダクトの継続的な成長をクリエイティブとエンジニアリング面で支援しており、クライアントとの準委任契約もしくは請負契約により収益が発生します。

2026年12月期のユニーク顧客数と月額平均顧客売上は、2025年12月期までの受注実績の推移を基に設定しています。2026年12月期におけるユニーク顧客数は新規顧客数の増加トレンドを見込み、前期より16社増加の301社を見込んでいます。また、月額平均顧客売上は前期より354千円増加の5,411千円と想定し、本サービスラインの2026年12月期売上高は13,744百万円を見込んでいます。

②タレントプラットフォーム

本サービスラインでは、国内外でIT人材の発掘・育成を行い、クライアントのデジタルライゼーション推進を人材面で支援しています。

IT人材の求人ニーズは増加傾向にあり、2026年12月期もこのトレンドが継続することを見込み、本サービスラインの2026年12月期売上高は2,520百万円を見込んでいます。

③インキュベーションその他

本サービスラインでは、主にエンターテインメント領域のゲームや縦読みマンガといったデジタルコンテンツの製作、プロアーティスト専用のファンコミュニティシステムの開発・運営を行っています。

新規および既存のコンテンツやサービスの安定的な需要が予想され、本サービスラインの2026年12月期売上高は1,936百万円を見込んでいます。

以上の各サービスラインの状況により、2026年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高18,201百万円、売上総利益9,113百万円、営業利益1,714百万円、経常利益1,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,389百万円を見込んでいます。

【訂正後】

①クリエイティブ&エンジニアリング

本サービスラインでは、主に日本のクライアントの事業アイデア創出からプロダクト開発・プロダクトの継続的な成長をクリエイティブとエンジニアリング面で支援しており、クライアントとの準委任契約もしくは請負契約により収益が発生します。

2026年12月期のユニーク顧客数と月額平均顧客売上は、2025年12月期までの受注実績の推移を基に設定しています。2026年12月期におけるユニーク顧客数は新規顧客数の増加トレンドを見込み、前期より16社増加の301社を見込んでいます。また、月額平均顧客売上は前期より354千円増加の5,411千円と想定し、本サービスラインの2026年12月期売上収益は13,744百万円を見込んでいます。

②タレントプラットフォーム

本サービスラインでは、国内外でIT人材の発掘・育成を行い、クライアントのデジタルライゼーション推進を人材面で支援しています。

IT人材の求人ニーズは増加傾向にあり、2026年12月期もこのトレンドが継続することを見込み、本サービスラインの2026年12月期売上収益は2,520百万円を見込んでいます。

③インキュベーションその他

本サービスラインでは、主にエンターテインメント領域のゲームや縦読みマンガといったデジタルコンテンツの製作、プロアーティスト専用のファンコミュニティシステムの開発・運営を行っています。

新規および既存のコンテンツやサービスの安定的な需要が予想され、本サービスラインの2026年12月期売上収益は1,936百万円を見込んでいます。

以上の各サービスラインの状況により、2026年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上収益18,201百万円、売上総利益9,113百万円、営業利益1,714百万円、税引前利益1,900百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益1,389百万円を見込んでいます。



3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	371	380
短期借入金	1,250	—
未払金	192	548
未払費用	449	461
未払法人税等	218	356
契約負債	280	410
賞与引当金	145	189
株主優待引当金	—	111
その他	361	696
流動負債合計	3,268	3,154
固定負債		
長期借入金	—	1,777
資産除去債務	96	100
繰延税金負債	71	141
その他	246	271
固定負債合計	414	2,291
負債合計	3,682	5,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731	1,759
資本剰余金	1,716	1,744
利益剰余金	6,468	6,944
自己株式	△520	△676
株主資本合計	9,396	9,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29	157
為替換算調整勘定	868	732
その他の包括利益累計額合計	897	889
新株予約権	0	0
純資産合計	10,294	10,662
負債純資産合計	13,976	16,109



【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	371	380
短期借入金	1,250	—
未払金	192	316
未払費用	449	693
未払法人税等	218	356
契約負債	280	410
賞与引当金	145	189
株主優待引当金	—	111
その他	361	696
流動負債合計	3,268	3,154
固定負債		
長期借入金	—	1,777
資産除去債務	96	100
繰延税金負債	71	141
その他	246	271
固定負債合計	414	2,291
負債合計	3,682	5,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731	1,759
資本剰余金	1,716	1,744
利益剰余金	6,468	6,944
自己株式	△520	△676
株主資本合計	9,396	9,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29	157
為替換算調整勘定	868	732
その他の包括利益累計額合計	897	889
新株予約権	0	0
純資産合計	10,294	10,662
負債純資産合計	13,976	16,109



3. 連結財務諸表及び主な注記
 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,422	907
減価償却費	136	121
のれん償却額	72	86
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	28	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49	42
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	111
受取利息及び受取配当金	△178	△266
支払利息	7	25
為替差損益 (△は益)	△59	△180
株主関連費用	—	100
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△2
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	32	94
売上債権の増減額 (△は増加)	△214	△84
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2	△36
仕入債務の増減額 (△は減少)	126	9
未収入金の増減額 (△は増加)	38	△80
預け金の増減額 (△は増加)	△160	156
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△157	△0
契約負債の増減額 (△は減少)	△15	130
未払金の増減額 (△は減少)	122	321
未払費用の増減額 (△は減少)	41	12
その他	46	△20
小計	1,242	1,464
利息及び配当金の受取額	302	191
利息の支払額	△7	△25
法人税等の支払額	△526	△276
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,010	1,354



【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,422	907
減価償却費	136	121
のれん償却額	72	86
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	28	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49	42
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	111
受取利息及び受取配当金	△178	△266
支払利息	7	25
為替差損益 (△は益)	△59	△180
株主関連費用	—	100
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△2
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	32	94
売上債権の増減額 (△は増加)	△214	△84
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2	△36
仕入債務の増減額 (△は減少)	126	9
未収入金の増減額 (△は増加)	38	△80
預け金の増減額 (△は増加)	△160	156
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△157	△0
契約負債の増減額 (△は減少)	△15	130
未払金の増減額 (△は減少)	122	101
未払費用の増減額 (△は減少)	41	232
その他	46	△20
小計	1,242	1,464
利息及び配当金の受取額	302	191
利息の支払額	△7	△25
法人税等の支払額	△526	△276
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,010	1,354